

一般社団法人 日本小児血液・がん学会  
(旧 特定非営利活動法人 日本小児血液・がん学会)  
第33回(平成28年度第6回)理事会議事録

日 時：平成28年12月14日(水) 16:30~18:00

場 所：AP品川 10F Dルーム  
東京都港区高輪3-25-23 京急第2ビル10F

出席者：檜山英三(理事長)  
堀部敬三(副理事長)  
足立壯一、天野功二、井上雅美、今泉益栄、大植孝治、大賀正一、小野 滋、上條岳彦、  
上別府圭子、菊田 敦、木下義晶、副島俊典、田尻達郎、田中祐吉、西川 亮、  
堀 浩樹、真部 淳(以上理事)  
小林正夫(監事)  
黒田達夫(第58回学術集会会長)  
石井榮一(第59回学術集会会長)  
細井 創(第60回学術集会会長)

欠席者：仁尾正記(監事)

議長：檜山理事長

冒頭に、本日の理事出席者数は19名中19名であり、定款施行細則第8条第3項に定める成立定足数を充たしているため、本理事会は成立することを確認し、以下の議案について逐次審議に入った。

#### I. 前回理事会議事録(案)の確認

議長より、前回議事録(案)が示され、議場にその承認が求められたところ、全員異議なく承認された。

#### II. 審議事項

##### 1. 入会申請者承認及び庶務報告の件

真部庶務・財務委員長より、資料をもとに、正会員9名の入会申請者が示され、議場にその承認が求められたところ、全員異議なく承認された。その後、会員状況について報告がなされた。

##### 2. 社員総会進行手順の確認の件

議長より、社員総会の進行手順が示され、議場にて確認がなされた。

##### 3. NPO法人解散手続きの件

議長より、NPO法人解散手続きの手順が示され、確認がなされた。解散の清算人として、理事長が当たることが承認された。

##### 4. 疾患登録データの固定時期に関する件

堀部学術・調査委員長より、資料をもとに、本会疾患登録について、過去3年分の疾患登録が可能

となっているために年間登録集計値が年度が変わるごとに3種類存在する不合理な問題解消のため、2016年診断例からは過去1年分の疾患登録へと限定する改正案が示され、議場にその承認が求められたところ、全員異議なく承認された。実施にあたり、会員に十分周知する必要性も確認した。

#### 5. 新規疾患登録事業ワーキンググループ設置及び外部委員招聘に関する件

堀部学術・調査委員長より、資料をもとに、本会疾患登録事業に小児外科学会悪性腫瘍登録、小児がん全国登録を統合させるため、年次取得項目、年次報告内容、5年ごと報告内容、追跡の内容と時期等を検討するワーキンググループ設置について説明がなされた。議場にその設置及び委員・外部委員委嘱について承認が求められたところ、全員異議なく承認され、年度内に検討を終了する方向で検討を進めることとした。

#### 6. 来年度以降の各地区開催のセミナー継続に関する件

大植教育・研修委員長より、資料をもとに、診断・治療に関する研修会事業を来年度以降も全国7地区で開催する予算案が示され、議場に事業継続の承認が求められたところ、地域の考え方については今後の検討事項とした上で、承認された。

#### 7. 来年度以降のCLIC継続に関する件

大植教育・研修委員長より、資料をもとに、小児がん医療に携わる医師に対する緩和ケア研修会（CLIC）事業を来年度も開催する予算案の説明がなされた後、檜山理事長より、日本緩和医療学会と経費を折半して共催する案を先方の学会に提出することが提案された。

議場より以下の意見開陳がなされた。

- ・小児がん拠点病院にて類似した内容の研修会が開催される予定である。
- ・本研修会は、学会として継続していくべき事業である。

討議の後、議場に、日本緩和医療学会との共催として、事業を継続することの承認が求められたところ、全員異議なく承認された。

小児がん拠点病院の研修会開催状況を確認することと、本研修会の本会専門医制度事業における研修会の位置づけについて、専門医制度委員会で今後検討していくこととなった。

#### 8. 専門医制度施行細則改正の件

井上専門医制度委員長より、資料をもとに、専門医制度施行細則第3条第2項、認定更新通知送付時期を半年前から3か月前へ改正する以下の案が示され、議場にその承認が求められたところ、全員異議なく承認された。以下に改正内容を示す。※下線部分が改正部分

現行：

##### 第3条

2) 専門医、指導医、認定外科医、専門医研修施設の更新申請は、認定期間終了年の前年11月1日から当年3月31日までとする。更新時期の半年前に、委員会より更新通知を送付するものとする。

改正案：

##### 第3条

2) 専門医、指導医、認定外科医、専門医研修施設の更新申請は、認定期間終了年の前年11月1日

から当年3月31日までとする。更新時期の3か月前に、委員会より更新通知を送付するものとする。

#### 9. 小児血液・がんみなし指導医承認の件

井上専門医制度委員長より、小児血液・がんみなし指導医への新規認定申請者1名に関して、提出書類をもとに委員会にて厳正に審査した結果、認定要件を満たしているものと判定したため、議場にその承認が求められたところ、全員異議なく承認された。

#### 10. 専門医制度委員会新委員2名選任の件

井上専門医制度委員長より、資料をもとに、現委員2名が学術集会をもって任期満了につき退任となるため、その業務を補う必要があり、2名への委員委嘱について議場に承認が求められたところ、全員異議なく承認された。

#### 11. 「がん専門医制度に関するアンケート」に関する件

井上専門医制度委員長より、資料をもとに、がん治療認定医機構関連学会連絡委員会の討議内容について説明がなされた後、がん専門医制度に関するアンケートへの回答案が示され、議場にその承認が求められたところ、全員異議なく承認された。

基盤領域の専門医資格及び日本がん治療認定医資格保持者を当該基本領域のがん専門医とみなす試みについては、本会として否定的立場をとることが確認された。

### Ⅲ. 報告事項

#### 1. 第58回日本小児血液・がん学会学術集会準備報告

黒田会長より、学術集会準備状況について以下の報告がなされた。

- ・演題数は627題。
- ・事前参加登録者は766名。

#### 2. 第59回日本小児血液・がん学会学術集会ホームページに関する件

石井次期会長より、次期学術集会ホームページの公開時期について、議場に確認がなされたところ、今回の学術集会終了後アンケート状況などを鑑みて公開することが確認された。

#### 3. 次回理事会日程に関する件

議長より、次回理事会は2017年2月開催として、今後日程調整をすることが周知された。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。